

# 第13回情報プロフェッショナルシンポジウム INFOPRO 2016

共催: 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)  
一般社団法人情報科学技術協会(INFOSTA)

期日: 2016年12月1日(木) 16:20-17:50

会場: 国立研究開発法人 科学技術振興機構  
東京本部別館 (東京都千代田区五番町7 K's 五番町)

にしうち ひろむ

## ●特別講演 西内 啓氏

株式会社データビークル 取締役 製品担当  
ベストセラー『統計学が最強の学問である』著者

# ビジネスに活かす統計学 - エビデンスに基づく価値創造 -



- 1992年、JAMAに掲載された論文によって医学界に知られるようになった「エビデンス」すなわち科学的根拠に基づくという考え方は、その後とてつもない勢いで世界中に広がりました。現在では医療分野だけでなく、開発経済や公共政策、そして経営学においても「エビデンスに基づく」という考え方が浸透しています。
- エビデンスに基づいた企業戦略を進めるためには統計学の知識が必須です。本講演ではエビデンスから企業が効率的に価値を生み出すために統計学をいかに活用すべきか、さらにはビッグデータと統計学の関係などについてお話したいと思います。

- 東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学分野助教、大学病院医療情報ネットワーク (UMIN) 研究センター副センター長、ダナファーマー/ハーバードがん研究センター客員研究員を経て、2014年11月より株式会社データビークルを創業。
- 自身のノウハウを活かしたデータ分析ツールの開発と、官民のデータ活用プロジェクト支援に従事。
- 著書に『統計学が最強の学問である』、『統計学が最強の学問である [実践編]』(ダイヤモンド社)、『1億人のための統計解析』(日経BP社) などがある。